

平成22年度 福井県立敦賀高等学校定時制 学校評価書

| 項目 | 具体的取組 | 成果と課題 | 改善策・向上策 |
|---|---|---|--|
| 1 教 務 授業への積極的な取り組みの指導と基礎学力の向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・各教科の始業時刻厳守の徹底に努める。 ・出欠状況や授業の様子を把握し、きめ細かな指導を行う。 ・わかりやすく興味を持てる授業を工夫し、基礎学力の向上を図る。 | <ul style="list-style-type: none"> ・無欠席・無欠課・総学優秀者の生徒を表彰することで、生徒の物事に取り組む意欲・意識が向上した。 ・全教員が生徒の生活の様子（授業・ホーム・保健室・給食など）を共有することで、生徒一人ひとりにきめ細かな指導ができた。 ・授業を公開し、教材や指導方法を工夫したが、授業がわかりにくいという生徒が3割強いた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者にも定期的に出欠状況・学校での生活の様子を報告し、連絡を密にする。 ・毎日の打ち合わせの内容を詳細に記録しておく。 ・授業を参観し合い、教材や指導方法の工夫について切磋琢磨する。 |
| 2 生活指導 基本的な生活態度の育成と規律ある集団生活の定着 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連絡を密にして生徒理解を深める。 ・生活リズムを整え、遅刻と怠学の防止に努める。 ・服装の端正化と挨拶の励行を指導する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭訪問は予定通り実施でき保護者の理解も得られたが、問題行動時については、もう少し早期対応が必要なケースがあった。 ・集会で指導部、ホーム担任や養護教諭から自己健康管理を促したが、生徒一人ひとりの自覚はまだ希薄である。 ・教職員の地道な声かけにより、悪い状況が続く生徒は減少した。 | <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連絡をさらに密にし、保護者と好ましい人間関係が構築できるようにする。 ・集会やホームでの口頭による指導だけでなく、アンケート記入や作文など生徒に自ら考えさせて自覚を促す取り組みを行う。 ・全教職員の共通理解のもと、学校生活全体を通して指導を高める。 |
| 3 進路指導 進路目標の早期設定と望ましい職業観の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・生徒の進路決定に際し、できるだけ多くの情報を提供する。 ・進路を実現するために必要な力を身につけさせ、目標に向かって努力させる。 ・インターンシップを実施し職業観を育成する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・4年担任以外の進路担当者を決め、面接会や職場見学会などを実施することができた。 ・適性検査や進路探究講座などを実施したが、体系だった進路指導はやや不十分であった。 ・希望者に対してインターンシップを実施し、職業選択の参考にすることができた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間やL・Hを通して、キャリア教育の充実に重点的に取り組む。 ・より多くの生徒がインターンシップに参加するように呼びかけ、意識づけを行なう。 |
| 4 給食指導 給食による健康な体づくりと食育への関心の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ・余裕を持って登校し、給食を毎日必ず食べるように指導する。 ・給食を通して、健康に配慮した規則正しい食習慣を確立するよう指導する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・給食チェック表を記入させ、喫食率の向上を図ることができた。 ・給食以外の食生活が乱れている生徒や、給食で苦手な食べ物を食べない生徒がいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ全員が給食を食べるよう、早めの登校を呼びかける。 ・食事中やその他様々な機会に食生活を話題にし、バランスのよい食事をとることの大切さを生徒に知らせる。 |
| 5 交通安全指導 交通安全についての意識の確立と規則遵守の徹底 | <ul style="list-style-type: none"> ・交通安全に関する講習会を開催し、命の大切さについて自覚を深める。 ・交通規則やマナーを守ることを徹底させる。 ・自転車や原付の整備点検を徹底し、安全運転を指導する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・講習会や全校集会での指導により、生徒の交通安全に対する意識は向上した。 ・交通マナーが向上し、生徒の自転車や原付バイクによる事故などが減少した。 ・学期始めの整備点検が定着してきた。 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後も気を緩めずに交通安全教育を継続していく。 ・原付、車の免許取得と通学許可規定の見直しを行う。 ・道路交通法や校内交通規則の遵守について更に徹底する。 |
| 6 保健指導 心身の健康に対する意識の向上と教育相談の充実 | <ul style="list-style-type: none"> ・感染症などの予防に努め、健康管理の大切さについて自覚を深める。 ・教育相談の充実を図り、心の問題や不適応の早期発見と早期対応を行う。 ・保健室を本当に必要とする生徒が来室できるように、利用方法を指導する。 | <ul style="list-style-type: none"> ・手洗いやうがいなどを徹底し、感染症を予防することができた。 ・スクールカウンセラーとの連携を図り、心身の不調を訴える生徒への早期対応を図ることができた。 ・保健室で休んでいる生徒がいるにも関わらず、用もないのに保健室に立ち寄る生徒がいる。 | <ul style="list-style-type: none"> ・病気や障害の重い生徒の支援に向けて、スクールカウンセラーと連携を密にする。 ・心身の不調で来室する生徒へは、引き続き精神と身体についての話をする。 ・談話室や個別学習のできる場所を確保し、用もない生徒が保健室に立ち寄るのを防止する。 |

平成22年度 福井県立敦賀高等学校定時制 学校関係者評価

(意見を聞いた方)

福井県立敦賀高等学校定時制教育振興会会長 山本達雄様

教務 授業への積極的な取り組みの指導と基礎学力の向上

- ・生徒一人ひとりを大事にする教育方針のもと、毎日放課後全教員が「教員打ち合わせ会」を行なって、授業内・授業外での生徒に関するあらゆる情報を交換して全員が生徒の情報を共有しているが、それがアットホーム的なきめ細かな指導を実施することに繋がり、生徒もそれに応えている様子が窺える。
- ・学年毎に、さらに4年間を通じて無欠席の生徒を表彰しているが、これが生徒の気持ちに真剣さを生み、意欲向上に大きく繋がっていると思われる。

生活指導 基本的な生活態度の育成と規律ある集団生活の定着

- ・学校行事や振興会用務・給食試食会などでしばしば生徒達と接する機会があるが、生徒達はみなきちんとした格好で会釈や挨拶をする。常識といえるが、それができない青年があまりに多い現状下、これは定時制に学ぶ意欲の持ち主であることと同時に、やはり指導の成果であろうと思われる。

進路指導 進路目標の早期設定と望ましい職業観の育成

- ・本年も卒業生9名がみな進学・就職ともに所期の目的を実現させたと聞くが、果敢に挑戦する意欲を育み、その力を身につかせた先生方のたゆみない努力に敬意を表するものである。
- ・世上、ニート・フリーターの問題が論ぜられて久しいが、人としての生きる目的・夢・理想を強く説いて欲しい。

給食指導 給食による健康な体づくりと食育への関心の育成

- ・広い綺麗な食堂での給食員の心のこもった温かい給食を、生徒と教員と一緒に食べるというすばらしい環境は、生徒同士、また先生と生徒とのふれあいの場であり、かつ正しい食習慣・健康管理への関心の育成に大きく資していると思う。

交通安全指導 交通安全についての意識の確立と規則遵守の徹底

- ・かつて2名の本校生徒が交通事故で命を落とした日を記念して、本校ではその6月3日を「交通安全祈念の日」として毎年全校集会を催してその誓いを確認しあったり、年2回交通安全講習会を開催して命の尊さを教え意識の向上を図っている。その成果は大きいものがあると思うが、これは永遠の課題でもあり、さらに規範意識の向上に努めて欲しいと思う。

保健指導 心身の健康に対する意識の向上と教育相談の充実

- ・「かたらい」に見る生徒達の文集には、それぞれ沢山の悩みを抱えながら通学している様子がよくわかるが、それらの悩みの相談窓口として保健室の存在は極めて重要である。願わくば叱咤激励ではなく、親兄弟にも言えない悩みを受け止めて親身な対応と、難しいがよりよいアドバイスを期待するものである。

全体(総括)

- ・恵まれた素晴らしい環境の中で、生徒思いの熱心な先生に守られて、本校の生徒達の勉学環境はベストであろうと思われる。時代の影響で就職環境は極めて劣悪であるが、その分なおさらに学校の愛情で生徒達の勉学意欲の維持喚起に努めていただきたいと思う。

学校関係者評価を踏まえた今後について

敦賀高校定時制では、全職員が一丸となり、一人ひとりの生徒を大事にするきめ細かな教育を実践しています。評価の結果を、今後の学校改善に向けて積極的に活用し、教育水準の向上に努める所存です。今後とも、生徒たちの夢をかなえる素晴らしい学校となるよう、さらなる努力を重ねていきたいと思っています。